

目的

【TSP太陽 女性社員継続就業推進・ワークライフバランス推進行動計画】

女性社員が妊娠、出産、育児、復職時をはじめ、その他女性特有の健康問題が生じた際の不安やリスクを回避又は軽減することにより、ワークライフバランスに積極的に取り組みながら安心して継続就業する事ができ、より一層活躍できる環境を作ることとを目的として、次のように行動計画を策定します。

計画期間

2023年4月1日から2026年3月31日までの3年間

目標1 年次有給休暇取得を促進させ取得率を80%まで向上させる

<取組内容>

年次有給休暇の取得率を2021年度の73.4%から2025年度終了時に80%まで向上させる。

2023年度

- 年次有給休暇の取得状況のモニタリング及び有給取得に関するアンケートを作成し実施する。

2024年度

- 取得状況のモニタリングの継続及びアンケート結果に基づき、年次有給休暇取得支援制度の適正検証と有給取得推進の施策を検討企画する。

2025年度

- 目標数値80%の実現に向けて、取得状況のモニタリング及び取得推進活動を実施する。

目標2 育休、産休、介護休暇などの社内制度の認知向上を目指し周知活動を行う

<取組内容>

イントラネット、社内掲示板、入社オリエンテーションなどを活用し、育児、産前産後、介護休暇などの社内制度の整備状況や利用手順について周知をしていく。

2023年度

- 社内周知用のポスターやパンフレットを作成し、イントラネット、社内掲示板などで掲示する。

2024年度

- 前年度利用実績及び利用者の声を吸い上げると共に諸制度の概要説明と合わせ、社内にリリースするなどし、認知向上を図る。

2025年度

- 社内でのオンライン研修用資料を作成し、常時視聴可能な状況を整備し、視聴推進を図ると共に認知度調査を実施する。